

# INTERIM BUSINESS REPORT

---

## 第 88 期 中間報告書

2017.4.1 ▶ 2017.9.30

市光工業株式会社





本年6月28日に当社代表取締役社長に就任しましたサワー ハイコーでございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、株高基調の継続などを背景にした国内消費の改善、低金利継続による堅調な住宅着工、円安による外需の回復などから、緩やかな回復傾向を示しました。世界経済においては、北米は雇用指標が引き続き好調な水準を維持しており、中国およびアセアンなどの新興国も総じて景気は堅調に推移いたしました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、国内市場では、昨年生じた熊本地震による生産停止の反動などから、国内生産台数は前年同期比で増加となりました。アセアン市場では、タイは国内自動車販売の回復から前年同期比で増加となりましたが、マレーシアとインドネシアが国内販売の不振から前年同期比で減少となり、アセアン3カ国の合計では自動車生産台数は前年同期比で減少となりました。また、中国は、堅調な国内経済に支えられ、自動車生産台数は前年同期比で増加となりました。

このような環境のもと、当社グループは、強固な企業体質を目指し、売上拡大に加え利益確保を最優先にグループ一丸となって、より一層の経費低減をはじめ、あらゆる合理化に取り組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、好調な国内受注増やアセアンの海外子会社の業績回復を主因に前年同期比で増収増益となり、売上高は60,571百万円(前年同期比19.1%増)、営業利益は2,316百万円(前年同期比108.6%増)、経常利益は2,773百万円(前年同期比162.7%増)、また親会社株主に帰属する四半期純利益は2,212百万円(前年同期比75.3%増)となりました。

当社の利益配分についての基本方針は、安定配当の継続実施であります。2017年9月期の中間配当につきましては、基本方針ならびに当社を取り巻く現在の経営環境や財務体質の改善等を総合的に勘案し、1株あたり2円50銭とさせていただきます。

2017年12月期の業績予想につきましては、売上高は909億円、営業利益は38億円、経常利益は43億円、親会社株主に帰属する当期純利益は37億円を見込んでおりますが実際の業績は、今後様々な要因により、現時点での予想とは異なる結果になり得ることをご承知おきください。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 Heiko Sauer(サワー ハイコー)

## 経営理念 MISSION・VISION・VALUES

ICHIKOHは、社内の経営理念策定プロジェクトの成果として、新たな経営理念を策定しました。これらのMISSION・VISION・VALUES（略称：MVV）と共に私達は、今後もグローバルサプライヤーとして、独自の道を歩み続けます。

MVVは、市光工業創業当時からの経営理念をグローバル企業にふさわしい経営理念として見直したものであり、ICHIKOHグループのすべての企業活動の指針として最も重要な考え方になります。

MISSIONは、グループのアイデンティティ・理想とする姿を示し、VISIONは、MISSIONに向かうための指針・メッセージであり、VALUESは、行動に際しての価値判断基準であります。

具体的には、以下の内容になります。

**MISSION**：「照らす」・「映す」で、安全・安心・快適なドライビング環境を創造します。

**VISION**：私達市光工業は、ものづくりの会社として、環境に配慮し、常に先進技術に挑戦し、最適のソリューションを提供することで、お客様と社会に喜ばれる企業を目指します。

私達が目指すのは、人を大切にし、互いを尊重し合い、何でも話し合える社風を大切に作る働き甲斐のある企業です。

**VALUES**：

**カスタマー** お客様と一緒に考えて、お客様と社会を満足させるソリューションを提供します。

**イノベーション** 先進技術を追求、環境に配慮し、お客様に喜ばれる「自信と誇りあるものづくり」を目指します。

**チャレンジ** 業界全体にアンテナを張り、できない言い訳をせず挑戦を続けます。

**インテグリティ** 相手を信頼し、尊重し、公正・誠実に社会の規範に従って行動します。

**ダイバーシティ** 文化、慣習、生活、性別、年齢、人種、全ての違いを受け入れます。

**ワンチーム** 個人の力を高め、組織力で勝負します。



MVV告知ポスター

ICHIKOHグループでは、現在この経営理念MVVをグループ内で周知し、理解、浸透させています。理念が個々の従業員の業務に生かされ、グループ全体がワンチームとして機能していくことにより、企業価値を向上させていきます。



MVV告知POPディスプレイ

# (要約) 四半期連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 2017年9月30日現在	前連結会計年度末 2017年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	45,523	44,115
固定資産	55,876	52,734
有形固定資産	40,100	38,074
無形固定資産	1,894	2,119
投資その他の資産	13,880	12,541
資産合計	101,399	96,850
<b>負債の部</b>		
流動負債	44,916	42,480
固定負債	25,163	25,439
負債合計	70,080	67,919
<b>純資産の部</b>		
株主資本	30,501	28,788
その他の包括利益累計額	△508	△1,114
非支配株主持分	1,325	1,256
純資産合計	31,319	28,930
負債及び純資産合計	101,399	96,850

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期累計 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	前第2四半期累計 2016年4月1日から 2016年9月30日まで
売上高	60,571	50,874
売上原価	48,441	40,818
売上総利益	12,129	10,055
販売費及び一般管理費	9,813	8,945
営業利益	2,316	1,110
営業外収益	816	580
営業外費用	360	636
経常利益	2,773	1,055
特別利益	16	6
特別損失	64	218
税金等調整前四半期純利益	2,725	843
法人税等	457	△420
四半期純利益	2,267	1,263
非支配株主に帰属する 四半期純利益	55	1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,212	1,261

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期累計 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	前第2四半期累計 2016年4月1日から 2016年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,316	5,330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,026	△5,896
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,495	△3,330
現金及び現金同等物に係る換算差額	103	△317
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,101	△4,214
現金及び現金同等物の期首残高	11,522	17,164
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,420	12,949

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株式の状況 (2017年9月30日現在)

発行済株式の総数 96,225,501株

発行可能株式総数 200,000,000株

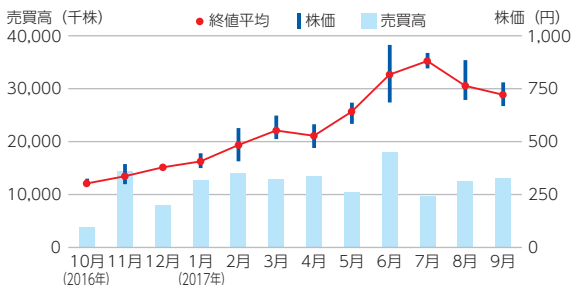
株主数 4,558名

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
ヴァレオ・バイエン	52,922 千株	55.09 %
トヨタ自動車株式会社	5,869	6.11
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	5,096	5.30
株式会社みずほ銀行	4,775	4.97
ダイハツ工業株式会社	2,712	2.82
日本スタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,512	1.57
日本生命保険相互会社	1,040	1.08
NOMURA PB NOMINEES LIMITED	983	1.02
OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	930	0.96
三協株式会社	930	0.96
CHACE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	892	0.92

- (注) 1. 持株比率は自己株式 (161,550株) を控除して計算しています。また、表示単位未満を切り捨てて表示しています。  
 2. 発行済株式の総数の10分の1以上の数を保有する大株主1名を含め、上位10名の株主を記載しています。  
 3. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、5,096千株であります。

### 株価および株式売買高の推移



## 取締役および監査役 (2017年9月30日現在)

代表取締役会長

オードバディ アリ

代表取締役社長

サワー ハイコー

取締役

宮下和之

取締役

中野秀男

取締役

白土秀樹

取締役

ヴィラット クリストフ

取締役

ティヴォアヨン ブルーノ

取締役

マルテネッリ マウリッツオ

社外取締役

青松英男

社外取締役

デルマス ベルナル

常勤監査役

橋本寿来

社外監査役

鶴巻 暁

社外監査役

スベストル ピエール

# 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで (第88期は4月1日から12月31日までの9ヶ月)
定時株主総会	毎年3月
剰余金配当支払株主確定日	毎年12月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年6月30日 (第88期は9月30日)
基準日	毎年12月31日 (そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告掲載方法	当社ホームページ <a href="http://www.ichikoh.com/">http://www.ichikoh.com/</a>
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
単元株式数	100株 ※平成29年10月1日から100株に変更になっています。

- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 会社概要 (2017年9月30日現在)

商号	市光工業株式会社 (ICHIKOH INDUSTRIES, LTD.)
設立	1939 (昭和14) 年12月20日
資本金	8,957,636,703円
従業員数	連結 3,874 (1,769) 名 単体 1,862 ( 926) 名

(注) 従業員数は契約期間に定めのない従業員であり、パートおよび派遣社員など、契約期間に定めのある従業員は ( ) 内に月間平均人員を外数で記載しています。

本店	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地 TEL . 0463 (96) 1451 FAX . 0463 (96) 2080
ホームページのご案内	会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。 <a href="http://www.ichikoh.com/">http://www.ichikoh.com/</a>

# ICHIKOH

a Valeo company

市光工業株式会社

〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地

TEL.0463-96-1451 FAX.0463-96-2080

URL : <http://www.ichikoh.com/>

**UD**  
**FONT**

見やすく読みまちがえ  
にくいユニバーサル  
デザインフォント  
を採用しています。

